

令和元年度 事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人北海道文化財団

I 概要

北海道文化財団は、道民一人ひとりが心の豊かさを実感できるゆとりと潤いに満ちた地域社会の実現をめざし、道民生活の全般にわたる幅広い文化の振興に関する事業を行い、新しい地域文化を創造するとともに、すべての道民が文化の恵みを享受できる生活文化圏づくりに資することを目的に平成6年11月に設立され、その後、平成24年4月に公益財団法人へ移行した。

財団では、事業の実施に当たる基本方針として、文化芸術活動等の多様な価値、効果を継承し、発展させ、創造する視点を基本に、これまで蓄積してきたノウハウ、人的ネットワークを活かし、地域の文化団体等との連携のもと、新たな企画を取り込むとともに、効率的な執行に努めながら、4つの基金事業において効果的な公益事業を引き続き展開してきている。

令和元年度における文化基金事業では、アートゼミ事業における公共ホール演劇ネットワーク事業への参加や、前年度に統合新設した「北のアーティスト育成事業」、文化提携交流事業での沖縄等のアーティストによる民謡・和楽器コンサートなど新たな企画に取り組み、幅広く多様な文化芸術活動の進展を図った。

こぐま基金事業では、新たに立ち上げた東川町とギャラリー大通美術館、財団が連携した「さっぽろ大通デザイン・アートスクール」や、助成金を活用した事業などにより広く地域との連携協力を図った事業を実施した。

人づくり一本木基金事業では、奨学生等がものづくりに取り組む意欲の喚起を図るための視察研修、相互の交流や結びつきを強める交流セミナーを行い、さらに奨学生、研修生への応募機会の拡充を図るためホームページの機能を強化した。

アート選奨K基金事業では、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たした個人、団体にアート選奨を贈呈した。

さらに今後も、財団の目的と基本方針のもと、4つの基金事業において創意工夫を重ねながら取り組むとともに、寄附などによる資金調達への拡充や効率的な執行に努め、事業効果の達成に向けて全道で展開していく。

II 文化財団事業

1 文化基金事業

(1) 文化創造活動の支援に関する事業

ア まちの文化創造事業

地域住民が参加する自主的で創造的な音楽、演劇、舞踊等の舞台発表活動や美術、映像、文芸等の展示発表活動に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の醸成を図った。

○ 15事業（16市町）

イ アドバイザー派遣事業

地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやプロのアーティストを派遣し、事業企画や舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

○ 舞台技術アドバイザー 1件（上川町）

○ 舞台表現アドバイザー 22件（8市11町）

(2) 鑑賞機会の拡充に関する事業

アートシアター鑑賞事業

当財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画した公演に対し、経費の負担や助言等を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。

- 道内アーティストプログラム 6公演 (6市町)
- 道外アーティストプログラム 18公演 (18市町)
- ネットワーク型プログラム 5公演 (5市町)

(3) 文化活動の人材育成に関する事業

ア アートゼミ事業

道内で舞台芸術や音楽、美術等の創作・表現活動、企画制作・マネジメントに関わる方を対象に、少人数による実践的な講座を開催し、アーティスト等の資質の向上を図った。

また、(一財)地域創造の公共ホール演劇ネットワーク事業に参加し、演劇分野における創造的な環境づくり、ホールスタッフ等の企画・制作能力の向上を図った。

- 2講座 (札幌市)

イ アート体感教室事業

国内外で活躍するアーティストを道内各地に派遣し、各地の子供たち(児童・生徒)を対象とした体験型ワークショップや、アーティストとの共同制作等の交流を行ったほか、アーティストとともに行うミニライブや発表会を通して、豊かな想像力や表現力の育成を図った。

- 4箇所 (浦河町、中標津町、湧別町、幕別町)

ウ 北のアーティスト育成事業

道内において活動している若手アーティストを対象に公募を行い、選定したアーティストを道内各地域に派遣し、公演等を行うことで、アーティストとしてのスキルアップと地域における文化の振興を図った。

- H A F アンサンブル 1公演 (札幌市)
- 「音楽の宅配便」H A F アーティスト 6公演 (6市町村)
- 演奏家のためのアウトリーチ講座 1講座 (札幌市)

(4) 文化交流の促進に関する事業 (文化交流事業)

道内において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している地域の文化団体等が、道外や海外で行う公演等や、道外や海外において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している文化団体を招へいして、道内の文化団体等と交流を行う事業に経費の助成を行い、道内の文化活動の活性化を進めるとともに、道外及び海外とネットワークづくりを図った。

また、文化提携交流事業では、沖縄等からアーティストを招へいして、民謡・和楽器コンサートを実施し、文化交流を図った。

- 発信交流事業 3件 (札幌市)
- 招へい交流事業 9件 (苫小牧市、函館市、札幌市7件)
- 文化提携交流事業 1件 (札幌市)

(5) 文化情報の提供に関する事業

ア 文化情報提供事業

財団の事業や道内の文化芸術活動に関する情報を、情報誌「北のとびら」やホームページを通して提供したほか、事務所内に設置した「文化情報ライブラリー」や「アートスペース」を運営し、参考となる書籍や冊子、映像資料等を開架するとともに、情報誌「北のとびら」で紹介した若手美術家の作品展を行った。

主催事業や共催事業を取り上げ、映像で記録・保存し公開するオリジナル映像「北の情熱」においては、文化交流事業から「北海道からの演劇発信」を制作した。

また、財団ホームページをリニューアルし、スマートフォンでも利用可能なシステム構築など内容を拡充した。

イ 舞台芸術情報提供事業

道内で実施が可能な音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等の公演企画の最新情報を提供する「北海道舞台芸術情報フェア」や、鑑賞事業の共同開催に向けて市町村や地域の文化団体等と公演企画団体が情報を交換する「舞台芸術ネットワーク会議」を開催した。

- 北海道舞台芸術情報フェア 2019（札幌市）
- 舞台芸術ネットワーク会議（札幌市）

2 こぐま基金事業

(1) アートカフェ開催事業

暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人とが出会い、豊かな時間をもつことを目的に、新たな枠組みとして、東川町とギャラリー大通美術館、北海道文化財団の3者が連携し、デザインをより身近に、暮らしをより深く考える場「さっぽろ大通デザイン・アートスクール」を立ち上げ3回にわたり開催した。

- さっぽろ大通デザイン・アートスクール 3回（札幌市）

(2) 地域文化協働事業

生活文化等の分野で活動する団体等と当財団との協働により、各種事業を実施し、地域文化の一層の創造、発展を図った。

また、（一財）地域創造からの助成を得て、道内における演劇創作活動の活性化並びに地域と演劇を繋ぐ役割を担う道内の劇作家、演出家、俳優等の人材育成を目的に「北海道演劇人育成推進事業」を実施した。

- 助成事業 2事業（札幌市2件、うち1件はアイヌ文化伝承保持者の口承文芸の記録）
- 北海道演劇人育成推進事業 2講座（深川市、富良野市）
- 北海道地域文化選奨への協力

3 人づくり一本木基金事業（長原 實・スチウレ・エング 人づくり基金事業）

長原實氏並びにスチウレ・エング氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、研修の支援、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

- 奨学援助事業 奨学生10名に給付
令和2年度の奨学生4名を採用
- 海外研修支援事業 研修生1名に助成
- 顕彰事業 顕彰者の募集を行ったが推薦が無かった。

- 人材育成事業 視察研修セミナー（旭川市他）
ものづくり交流セミナー（札幌市）
スマートフォン対応のホームページのリニューアル 他

4 アート選奨K基金事業

磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

- アート選奨 2件（1名、1団体）

5 その他

- ① 市町村等で開催される会議において、財団事業について説明を行った。
- ② 道内外の文化関係団体等が開催した各種会議、研修等に参加した。

III 理事会、評議員会及び専門委員会、人づくり一本木基金運営委員会の開催状況

1 理事会

回	開催期日・場所	議 事 等
第1回	令和元年6月3日 北海道文化財団 アートスペース	第1号議案 平成30年度事業報告の承認の件について 第2号議案 平成30年度決算報告の承認の件について 第3号議案 令和元年度定時評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況の報告について
第2回	令和2年3月 (書面開催)	第1号議案 令和元年度収支予算変更の承認の件について 第2号議案 令和2年度事業計画書の承認の件について 第3号議案 令和2年度収支予算書の承認の件について 第4号議案 資金調達及び設備投資の見込みの件について 第5号議案 こぐま基金事業費について 報告事項 職務執行状況の報告について

2 評議員会

回	開催期日・場所	議 事 等
定時	令和元年6月26日 北海道文化財団 アートスペース	第1号議案 平成30年度決算報告の承認の件について 報告第1号 平成30年度事業報告について 報告第2号 令和元年度事業計画書について 報告第3号 令和元年度収支予算書について 報告第4号 職務執行状況の報告について

3 専門委員会

回	開催期日・場所	議 事 等
第1回	令和元年11月14日 北海道文化財団 アートスペース	令和2年度 アートシアター鑑賞事業のメニュー選定について
第2回	令和2年3月 (書面開催) 北海道文化財団 アートスペース	令和2年度事業の選定について(共催、助成事業) (1) まちの文化創造事業 (2) アートシアター鑑賞事業 (3) 文化交流事業 (4) アドバイザー派遣事業 新規事業について(主催事業) (1) 新進アーティスト育成事業 (2) こどもアート体験事業

4 「人づくり一本木基金」運営委員会

回	開催期日・場所	議 事 等
第1回	令和元年5月28日 北海道文化財団、会議室	平成30年度事業報告(案)並びに決算報告(案)について 海外研修支援事業 令和元年度研修生の選考について
第2回	令和元年9月 (書面開催)	海外研修支援事業 令和元年度研修生の選考について
第3回	令和2年2月4日 北海道文化財団、会議室	顕彰事業について 奨学援助事業 令和2年度奨学生の選考について